

風の記憶



甲斐市立玉幡中学校
学校だより第10号
令和7年12月19日
発行 橋川 和之

一人一人が大きく成長!!!

玉中の2学期が終了!

まだ夏の盛りを感じさせた8月29日（金）にスタートした2学期が、本日の終業式で幕を閉じました。時間（月日）が経つのは本当に早いと感じます。2学期の授業日数は、2、3年生は74日、感染症予防のための学年閉鎖のあった1年生は72日、玉中生一人一人が、たくさん実りをつけ、大きく成長して終わることができました。



2学期も、日々の授業や部活動、そして緑水祭を始めとして様々な学校行事に取り組んできた学期でした。ご家庭においても、子供たちへのきめ細かいご指導やご支援、また学校行事のたびに、多くの皆さんにご参観していただきといったご協力をいただき、本当にありがとうございました。1学期に引き続いだ、充実した学校生活、学校行事を通して、その成果の大きさを感じることができました。また、どの学年においても、一人一人がさらに大きく成長を遂げた学期であったと思います。9月、緑水祭・文化の部。42回目を迎える緑水祭のテーマ「笑音満祭（えみまんさい）～今しかないでしょ青春は～」に向かい、全員が素敵な笑顔で、素敵なハーモニーを響かせ、



全校の絆を深めようと、生徒全員が「チーム玉幡中」となり、「今しかない青春」を大切にしながら、学級の仲間と、学年の仲間と、部門の仲間と全校の329名の仲間が一緒にになって、いろいろな可能性に挑戦をし、玉幡中に素敵な歌声を響き渡らせ、新たな文化の伝統を築いたと思います。さらに、10月「緑水祭・体育の部」では、生徒たちの若者らしいエネルギーのうねりが学校を飲み込みました。



また、先輩に追いつけ・追い越せの精神で戦った新人大会では、各部が今までの練習で積み上げた成果を存分に発揮し、これまで以上の成果を残した部もありました。10月末に行われたPTA教育講演会・芸術鑑賞教室・学校開放日では、甲斐清和高校の合唱部とともに全校合唱「HEIWAの鐘」を最後に発表しました。緑水祭同様、声と心を合わせた素晴らしいハーモニーを体育館いっぱいに響かせました。合唱は「玉中の文化の一つ」だと改めて思いました。11月には、生徒会役員選挙があり、来年度の玉幡中をさらに良くしたいという力強い思いを、1、2年生の立候補者が訴えました。一方、進路選択のヤマ場を迎えた3年生は、2回の教達検と進路決定の懇談を行い、中学校卒業後の進路選択の真剣な取組が続いています。大きな行事が続いた2学期でした。どの学年も、行事を成功させようと努力する姿や協力して頑張る姿は、本当に見事なものでした。その姿があったからこそ、成長できたのだと思います。

ご家庭の皆さんへ

1年間ありがとうございました。

今年も1年間、玉幡中学校へのご理解とご協力・ご支援をいただきまして、本当にありがとうございました。本校がこうして無事に、2学期を締めくくることができますのも、保護者をはじめ皆様のお力添えがあったからこそと心より感謝しています。本校の生徒たちは、素直で真面目、そしてエネルギーに溢れています。日々の学習や生活、多くの学校行事を通して、学年始めよりも一回り、いえ二回り以上、たくましく成長したと思います。信頼される学校づくりに向けて、教職員一同、これからも力を合わせて取り組んでまいります。来年も、どうぞよろしくお願ひいたします

【学校閉庁日】

12月27日（土）～1月4日（日）まで「学校閉庁日」となります。学校閉庁日は、学校に職員が原則不在となります。連絡等は「スクリリ」にお願いします。緊急の連絡は、甲斐市役所宿直(055-276-1111)へ連絡してください。

